【○賛成　×反対　△退席　ー欠席】

【第3回定例会】

議案と結果

付託先　総務：総務文教常任委員会　　即決：本会議即決
略　称　社会：社会常任委員会　　決算：決算特別委員会
　　建設：建設環境常任委員会

	付託先	会派名																					議長	議決結果
		自由民主党・明政クラブ					日本共産党狛江市議団					狛江市議会公明党				生活者ネット		無会派						
名前		篠浩司	三角武久	栗山剛	谷田部一之	石井功	岡村しん	宮坂良子	西村あつ子	田中智子	鈴木えつお	小野寺克己	石川和広	亀井和美	佐々木貴史	吉野芳子	山本暁子	市原広子	三宅眞	山田たくじ	太田久美子	辻村ともこ	小川克美	
＜市長提出議案＞																								
平成28年度狛江市一般会計補正予算（第4号）	即決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	／	原案可決
平成28年度狛江市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	即決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	／	原案可決
平成28年度狛江市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	即決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
平成28年度狛江市介護保険特別会計補正予算（第1号）	即決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
狛江市職員の給料等に関する条例等の一部を改正する条例	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
狛江市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
狛江市介護予防・日常生活支援総合事業に関する条例	社会	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
狛江市介護保険条例の一部を改正する条例	社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
狛江市指定地域密着型サービス事業者に関する条例の一部を改正する条例	社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
狛江市指定地域密着型介護予防サービス事業者に関する条例の一部を改正する条例	社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
狛江市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
道路の認定について	建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
道路の認定について	建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
狛江市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	即決	投票による																					／	同意
狛江市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	即決	投票による																					／	同意
平成27年度狛江市一般会計決算の認定について	決算	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	／	認定
平成27年度狛江市国民健康保険特別会計決算の認定について	決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	認定
平成27年度狛江市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	／	認定
平成27年度狛江市介護保険特別会計決算の認定について	決算	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	認定
平成27年度狛江市公共下水道特別会計決算の認定について	決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	認定
平成27年度狛江市駐車場事業特別会計決算の認定について	決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	認定
＜委員会提出議案＞																								
市長において専決処分にすることができる事項の指定について	即決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
＜議員提出議案＞																								
朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）が核実験を実施したことに抗議する声明文	即決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決
安全保障関連法に基づく南スーダンへの自衛隊員派遣に反対する意見書	即決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	／	原案否決
子供の医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担額調整措置の廃止を求める意見書	即決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	／	原案否決
次期介護保険制度改正においての「要介護1・2」の生活援助等の慎重な検討を求める意見書	即決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	／	原案可決
＜陳　情＞																								
受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情	社会	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	／	不採択
狛江市におけるバランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情	社会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	×	○	×	×	／	不採択
東京都狛江市におけるバランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情	社会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	×	○	×	×	／	不採択

可決された意見書

第3回定例会では3件の意見書と1件の声明文が提出され、うち2件を原案のとおり可決しました。

可決された意見書の一部を紹介します。

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）が核実験を実施したことに抗議する声明文

次期介護保険制度改正においての「要介護1・2」の生活援助等の慎重な検討を求める意見書

第7期（平成30年（2018年）～平成32年（2020年））の介護保険事業計画に向けた制度改正の議論が、社会保障審議会介護保険部会で始まった。制度見直しに当たっては、これまでの取り組みをさらに進め、地域包括ケアシステムの推進、介護保険制度の持続可能性の確保に取り組むことが重要とされている。この方向性に異を唱えるものではないが、今回の議論の争点として注目されているのは、軽度とされる方に対する負担と給付の見直しである。その背景には、財政制度審議会や経済財政諮問会議から、具体的に、生活援助サービスや福祉用具貸与、その他の給付について、給付の見直しや地域支援事業への移行、負担のあり方も含め、関係審議会で検討、平成28年（2016年）末までに結論を出し、法改正が必要なものについては、平成29年（2017年）度通常国会に法案を提出することが要請されていることがある。

平成27年（2015年）改定では、予防給付（要支援1・2）の訪問介護と通所介護の総合支援事業への移行が決まったばかりである。前制度改正の課題について全く検証されていないばかりか、少なくない自治体では、移行が円滑に進んでいるとは言いがたい状況下で、今度は軽度とされる方（要介護1・2を想定）の生活援助サービスや福祉用具貸与等が保険給付から外されようとしていることに、市民は大きな不安を感じている。

給付重点化の主張の理由として制度の持続性が掲げられているが、軽度の方にとって生活援助サービス等は、重度化の予防に大きく寄与している。これを保険給付から外すことは、高齢者の在宅生活を脅かすばかりでなく、将来的な給付費の増大につながり、むしろ制度の持続可能性に対して逆効果であると危惧されている。また都市部では、今後、ひとり暮らしや認知症の高齢者が急増することが政府の調査でも明らかになっている。政府の掲げる「介護離職ゼロ」も、在宅サービスが拡充し、早期に適切なサービスにつなげられる基盤整備があってこそである。

よって狛江市議会は政府等に対し、要介護1・2の要介護者が在宅で安心して暮らし、家族が介護によって離職することを防ぐために、下記事項の実現を強く求めるものである。

記

1　要介護1・2に対する生活援助給付の見直しについては、平成27年（2015年）改正の影響を十分に調査、検証した後に慎重に検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

（送付先）内閣総理大臣、厚生労働大臣、経済再生担当大臣等